

「はじめての遺品整理」の株式会社リリーフ | 「リリーフ三重桑名店」を3月7日にオープン！

～ 全国32店舗目、東海エリア4店舗目～

遺品整理や不動産売却・引越に伴う家財の処分並びにリユースを行う株式会社リリーフ（本社：兵庫県西宮市、代表取締役：赤澤知宣）は、この度「リリーフ三重桑名店（フランチャイズ店舗）」を2026年3月7日（土）にオープンすることをお知らせします。これに伴い、東海エリアにおける不動産管理会社様、金融機関様、土業の皆様との連携を強化し、地域課題の解決に取り組んでまいります。



リリーフ おかたづけのプロ はじめての遺品整理

リリーフの理念

「高齢化社会」や「空き家問題」といった社会課題を「おかたづけ」で解決することを使命とし、事業に邁進しております。「遺品整理」や「生前整理」は、ご家族だけでは対応しきれない深刻な課題となりつつあります。体力的な負担に加え、廃棄物の分別や処分の複雑さが、ご高齢の方やそのご家族の大きな重荷となっているのが現状です。

リリーフは、グループ創業60年以上の歴史を持つ廃棄物処理（ゴミの収集運搬・処理）事業をルーツに持ち、法令を遵守した適正な処分をお約束することで、お客様に「安心」を提供してきました。また、「おかたづけ」を単なる作業ではなく、お客様の心に寄り添い、モノと心に新たな価値を生むサービス

と捉えています。まだ使える品物は自社でリユースを行い、新たな持ち主に愛用していただく。私たちは「捨てる」を減らし、「ありがとう」が循環する社会の実現を目指しています。

背景

三重県における空き家率は年々上昇傾向にあり、特に高度経済成長期に開発された住宅地（ニュータウン）の高齢化が進む「オールドニュータウン問題」が顕在化しています。地域特有の事情として、以下の課題が深刻化しています。

【不動産業界の課題：「オールドニュータウン」の空き家化と家財の大量化】

かつてベッドタウンとして発展した北勢地域では、代替わりに伴い、大量の家財が残された広い邸宅の空き家化が急増中。一般的な業者では困難な規模の片付けが、不動産流通の課題となっています。

【金融・土業の課題：名古屋圏への人口流出と「実家の管理不全」】

県外移住者による相続が増加しており、管理不全による近隣トラブル（庭木・害虫等）に発展する事例も多く、リスク回避のため、早期の「家財整理」と「資産の現金化」が求められています。

【環境への配慮：広域処分におけるコンプライアンス遵守】

大量の廃棄物が出る遺品整理において、不適切な業者による不法投棄リスクが懸念されています。地域環境保全のため、法令遵守の適正処理と、徹底した分別によるリサイクル率の向上が求められています。

東海エリアへの進出理由

三重県を含む東海エリアにおいても、都市部への人口流出や高齢化により、上記のような空き家・遺品整理の相談件数は年々増加傾向にあります。特に桑名市周辺は、名古屋のベッドタウンとしての歴史もあり、世代交代による「実家の片付け」需要が高まっています。リリーフは、グループ創業60年以上の廃棄物処理のノウハウと、コンプライアンスを遵守したサービスで、これらの地域課題を解決するために三重県への出店を決定いたしました。

出店情報

店舗名：リリーフ三重桑名店

営業時間：9:00～18:00

オープン日：2026年3月7日（土）

住所：三重県桑名市西金井字南谷497

「リリーフ三重桑名店」 店長：渡辺 勝也のコメント



「リリーフ三重桑名店」 店長：渡辺 勝也

この度、三重県北勢地域を拠点として、三重桑名店の業務に関わらせていただく運びとなりました、渡辺 勝也と申します。

当社はこれまで、建築工事および家屋解体工事を主軸とした事業を展開してまいりました。日々の業務を通じ、解体現場において発生する多くの残置物に接する中で、それらのすべてを産業廃棄物やリサイクルとして処理することが、果たして最善であるのかという疑問を抱くようになりました。

検討を重ねる中で、状態の良い品や価値ある物については、再利用（リユース）品として活用することが可能であり、環境負荷の低減および社会的意義のある取り組みにつながるの考えに至りました。

今後は、リリーフ本部の理念と取り組みに深く共感し、北勢地域におけるリユースの推進と、持続可能な社会の実現に向け、誠心誠意努めてまいります。

株式会社リリーフ アライアンス推進部部長のコメント

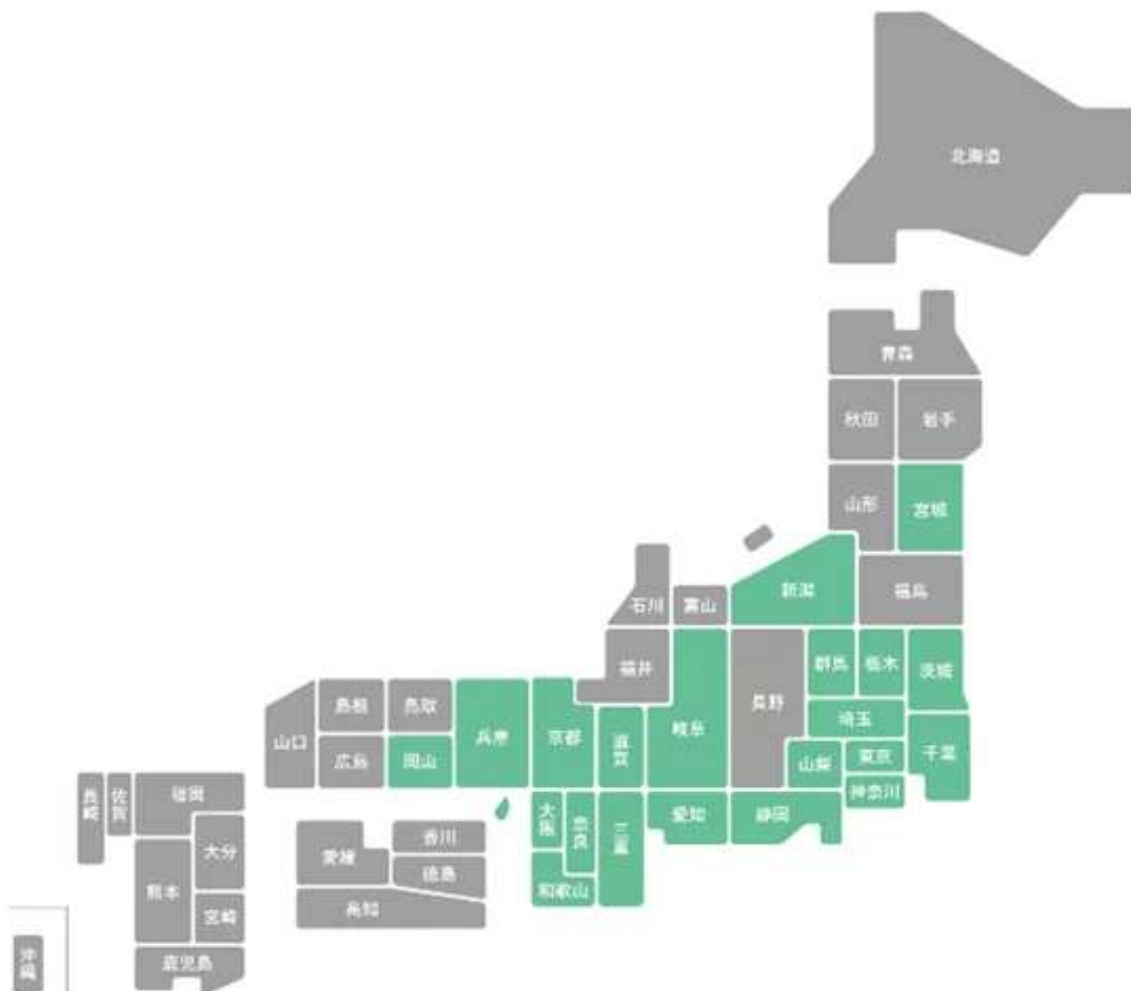
この度、東海エリア4店舗目、全国32店舗目となる『リリーフ三重桑名店』をオープンできましたことを大変嬉しく思います。

現在、日本が直面している『空き家問題』や『高齢化社会』という課題に対し、私たちはグループ創業60年以上の歴史で培った廃棄物処理のノウハウを基に、『適正な処分』と『想いに寄り添うおかたづけ』の両立を追求してきました。三重桑名店の開設により、三重県エリアの皆様へ、より迅速かつ安心できるサービスを提供できる体制が整いました。

私たちは『おかたづけ』を単なる作業ではなく、モノに新たな価値を見出し、お客様の次の一步を支えるクリエイティブなサービスだと考えています。今後も、地域の不動産会社様や行政機関様との連携を深め、『ありがとう』が循環する社会の実現に向け、オーナー様と共に邁進してまいります。

リリーフの対応エリア

リリーフは広いエリアでサービスを展開しており、今回の「リリーフ三重桑名店」オープンにより、東海エリアのネットワークがさらに強固になりました。遠方のご実家の整理や、複数拠点にまたがる案件も、リリーフのネットワークでスムーズに対応いたします。現在のサービス展開エリアにつきましては、下図の緑色で示された地域となります。



リリーフ対応エリア

今後の展望

少子高齢化が進む日本において、空き家問題や遺品整理の悩みは、一企業だけで解決できるものではありません。だからこそ、私たちは地域の不動産企業様、金融機関様、そして自治体の皆様と手を取り合い、それぞれの専門性を活かしたネットワークを作ることで、課題解決のスピードを上げていきたいと考えています。

「おかたづけ」を通して、不安を安心へ変え、モノを循環させることで環境を守る。リリーフは、地域社会になくてはならない存在を目指し、これからもサービスの拡充と品質向上に全力を尽くしてまいります。

フランチャイズ加盟に関するお問い合わせ

株式会社リリーフでは、共に地域の課題解決に取り組んでいただけるフランチャイズオーナー様を募集しています。

加盟募集ページ：<https://relief-company.jp/fc/>



おかたづけ現場作業風景

株式会社リリーフについて

【会社概要】

会社名：株式会社リリーフ

所在地：兵庫県西宮市鳴尾浜2丁目1番26号

代表者：代表取締役社長 赤澤 知宣

設立：2011年（1960年創業の「株式会社大栄衛生」の事業を会社分割により承継）

URL：<https://relief-company.jp/>

事業内容：遺品整理事業、不用品のおかたづけ（整理・処分）事業、家財のリユース事業

【お客様からのお問い合わせ先】

株式会社リリーフ 管理部 広報担当者

TEL：0798-47-4455

e-mail：info@relief-company.jp

当プレスリリースURL

<https://prt看mes.jp/main/html/rd/p/000000046.000052932.html>

株式会社リリーフのプレスリリース一覧

https://prt看mes.jp/main/html/searchr/p/company_id/52932

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

株式会社リリーフ 管理部 広報担当者

TEL：0798-47-4455

e-mail：info@relief-company.jp